







−枚ガラス ▶▶▶ スペーシア

省江치链辖

ガイドブック 2015.3

真空ガラス

スペーリア

日本板硝子株式会社

スペーシアは 省エネ住宅ポイントの 対象商品です。

省エネ住宅ポイント制度がスタートしました。

窓ガラスをエコリフォームすると一枚あたりのガラス面積に応じてポイントがもらえます。

ポイントは省エネ・環境配慮に優れた商品、商品券、復興寄附、

そして追加工事費用に充当できる即時交換などに利用することができます。

スペーシア、スペーシアクールはもちろんガラス交換の対象商品です。

省エネ住宅ポイント制度を利用して省エネと健康、

そして快適な暮らしの実現をどうぞご検討ください。







■窓ガラス交換の省エネ住宅ポイント計算方法

平成11年(次世代省エネ)基準の開口部の断熱基準に適合した「サッシ」と「ガラス」の 組み合わせによります。(地域により対象となる商品や仕様が異なります。)

大8,000

(1.4m²以上)



小3,000

(0.1m²以上 0.8m²未満)

(交換するガラス1枚あたりにポイントを発行します。) ※01m²未満のガラス面積は対象外です。



(ガラス面積の測定例

縦170cm×横85cm=約1.45m²(大サイズ) 16,000 ポイント ▶ ガラス1枚あたり 8,000ポイント ▶ つまり2枚合計で

所得税や固定資産税の減額措置が受けられる 減税制度も同時に使えます! **税制制度が適用される期間は、それぞれ異なりますので 詳しくはホームページをご覧ください。

http://glass-wonderland.jp/reform/index.html





真空ガラススページア





一枚ガラスの4倍断熱で、冬のお部屋を暖かく。

スペーシア®

ー枚ガラスに比べて、約4倍の断熱性能を実現したスペーシア。冬のイヤな結露をしつかり抑えて、エアコンが暖めた室温も逃がさず、しっかりとキープ。さらに、太陽熱をとり入れて部屋を暖めることができるため、冬のお部屋を快適に保つことができます。

断熱性能比較



※数字は熱貫流率で、数字が小さいほど断熱性能に優れていることを示します。

太陽熱を遮って、夏のお部屋も涼しくキープ。

スペーシア®クール

スペーシアの性能に遮熱性能をプラスしたスペーシアクール。夏の日射熱をしっかり反射し、エアコンの冷房負荷を軽減。冬はスペーシアならではの断熱性能を発揮して、室内の熱を逃がさず暖房負荷を軽減します。夏は涼しく、冬は暖かい快適なお部屋を実現します。

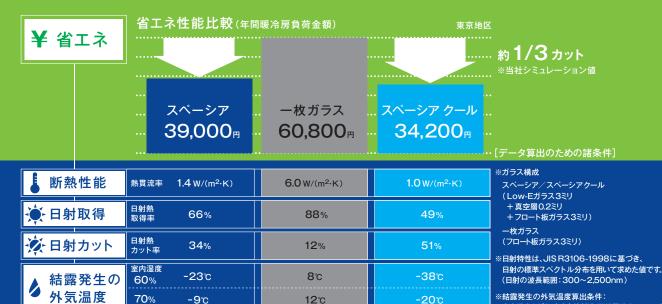
遮熱性能比較



※数字は日射熱カット率で、数字が大きいほど遮熱性能に優れていることを示します。

*10年保証についてはスペーシアホームページをご覧ください。http://shinku-glass.jp/hosyo/index.html

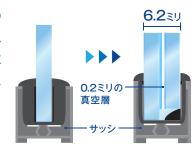
真空ガラススペーシアは、室温をしっかり保って逃がしません。エアコンの無駄な稼働を減らすことができるので、電気代も節約できます。さらに結露も抑えるので、お掃除の手間まで省エネ。スペーシアとスペーシアクールのどちらも、室内の熱を逃がさない断熱性能はほとんど同じなので、スペーシア取扱店にご相談して、ライフスタイルに合った製品をお選びください。



₩ 取替簡単

スペーシアはガラスだけの 簡単取り替えなので、ガラス 面積もそのままで採光性 や開放感を損なうことなく、 使い勝手もそのままです。

※サッシの形状によってはお取り替えできない場合があります。



一枚ガラス スペーシア

● そして、健康にも!

冬の寒さを我慢するのは健康にも良くありません。急激な温度差によって血圧が大きく変化し、体に大きな負担をかけてしまう「ヒートショック」。家の中でも部屋の温度差が大きければそうした症状が発生することもあります。スペーシアは断熱性能に優れているため、その温度差を解消します。カビやダニからくるアレルギー症状を引き起こす結露の発生もおさえます。

室内温度20℃、室内自然対流、戸外風速3.5m/sの場合

省エネ住宅ポイント制度は、省エネ住宅の新築や エコリフォームの普及を図るとともに、

消費者の需要を喚起し、住宅投資の拡大を図る事を目的とし、 一定の省エネ性能を有する住宅の新築やエコリフォームに対して、 様々な商品等と交換できるポイントを発行する制度です。





エコリフォーム 概要

■ポイントの対象発行・・・エコリフォーム

つぎのリフォームについて、

省エネ性能等の内容に応じたポイントを発行します。

- 1. 窓の断熱改修
- 2. 外壁、屋根・天井又は床の断熱改修
- 3. 一定規模以上のエコ住宅設備の改修を伴うリフォーム
- 4. 上記「1」~「3」と併せて行う以下の工事 バリアフリー改修、住宅設備の改修、

リフォーム瑕疵保険への加入、耐震改修 等

※この他、中古住宅の取得と併せてリフォームを行う場合には、ポイントを加算

■性能要件・・・窓の断熱改修

住宅に係るエネルギーの使用の合理化に関する設計、 施工及び維持保全の指針(平成18年国土交通省告示第378号)に 規定する断熱性能等に適合するよう行う。

<対象となる窓の断熱改修>

- 1. ガラス交換 (既存窓を利用して、複層ガラス等に交換するものをいう。)
- 2. 内窓設置 (既存窓の内側に、新たに窓を新設するものをいう。)
- 3. 外窓交換(既存窓を取り除き、新たな窓に交換するものをいう。)

■対象となる工事期間

1. 工事請負契約

平成26年12月27日(閣議決定日)以降の工事請負契約を対象とし、予算の執行状況に応じ締め切ります。 なお、工事請負契約には既存の契約の変更を含みます。 (ただし、建築着エスは工事着手前のものに限る。)

2. 建築着工・工事着手

平成26年12月27日から平成28年3月31日までの間にエコリフォームに工事着手**し、平成27年2月3日以降に工事完了するもの。※契約対象となる工事全体の着手

■ポイントの交換対象

- 1. 省エネ・環境配慮商品等
- 2. 地域産品
- 3. 商品券・プリペイドカード
- 4. 発行されたポイントを施工者が追加的に実施する工事の 費用に充当する即時交換

■発行ポイント数・・・窓の断熱改修

窓の大きさの区分及び改修方法に応じて定める以下のポイント数に窓の枚数又はガラスの枚数を乗じて算出したポイント数を発行します。1戸あたりの発行ポイント数は、対象工事内容ごとのポイント数の合計とし、

300,000ポイントを限度とします。 ただし、耐震改修を行う場合は、1戸当たり

450,000ポイントを限度とします。



大きさの 区分	ガラス交換 ※3		内窓設置※1·外窓交換※2	
	面積※5	ガラス1枚あたりの ポイント数	面積※4	窓1枚あたりの ポイント数
大	1.4m²以上	8,000 ポイント	2.8m²以上	20,000ポイント
中	0.8m ² 以上 1.4m ² 未満	5,000 ポイント	1.6m²以上 2.8m²未満	14,000ポイント
小	0.1m²以上 0.8m²未満	3,000 ポイント	0.2m²以上 1.6m²未満	8,000ポイント

- ※1 内窓交換を含む。※2 増築等に伴って新設されるものを含む。 ※3 ガラス交換は、交換するガラス1枚あたりにポイントを発行。
- ※4 内窓又は外窓のサッシの枠外寸法を測定。※5 ガラスの寸法を測定。

■ポイント発行の申請期間

平成27年3月10日~

※ ボイント発行申請の締め切りは、予算の執行状況に応じて公表しますが、 遅くとも平成27年11月30日には締め切ります。

■ポイント交換の申請期間

平成27年3月10日~平成28年1月15日

※ボイント交換申請は、複数回に分けて申請することが可能です。ただし、即時交換を利用する場合は、ポイント発行申請と同時に申請する必要があります。

■省エネ住宅ポイント制度対象商品<ガラス交換の場合>

住宅に係るエネルギーの使用の合理化に関する設計、施工及び維持保全の指針 (平成18年国土交通省告示第378号)に規定する断熱性能等に適合している商品です。

ポイント発行対象商品の条件は「①地域区分」「②サッシの材質」「③ガラスの性能」の3つです。

①まず、お住まいの地域区分をご確認ください。「地域区分」はI~VIまでの6地域に区分されています。同じ県でも、市や町によって区分が変わる地域もあります。(例えば栃木県はⅢ地域になりますが、栃木県宇都宮市はIV地域です。)詳しくは当社ホームページをご覧ください。

I地域

Ⅳ地域

V地域

Ⅱ地域

②次に「サッシの材質」をご確認ください。ここでは、お使いのサッシの形状と材質がポイントになります。 例えばⅣ地域では、「一重構造のガラス入り建具で材質は問わない。」という条件になります。 つまり、今お使いのサッシ(建具)の材質はどんなものでも良いということになります。

③最後にその地域区分とサッシの対象条件を満たす「ガラスの性能(熱貫流率(VI地域のみ日射侵入率))」をご確認ください。

以上の3つの条件全てを満たすことで、省エネ住宅ボイントの対象になります。お住まいの地域でボイントの対象となる日本板硝子のガラスは「省エネ住宅ボイント対象商品」をご覧ください。

※地域区分やサッシの仕様によっては同じ対象商品でも、「ガラスの厚さ」「中空層の厚さ」など対象となるガラスの仕様が異なる場合がありますのでご注意ください。

	のカラへのは稼が異なる場合がめりよりのそこだだ			(地域区分) VI 地域
① 地域区分	② サッシの材質	③ ガラスの性能 [熱貫流率:W∕(m²·K)]	省エネ住宅ポイント対象商品	※[A○~]=中空層○ミリ以上
I	一重構造のガラス入り建具で、 木製又はプラスチック製であるもの。 もしくは、木又はブラスチックと 金属との複合材料製であるもの。 (複層ガラス用サッシ)	ガラス中央部の熱貫流率が 2.08以下であるもの。	スペーシア21[A9~] スペーシア ペアマルチEA[A11~] ペアマルチEA寒冷地タイプ[A11~] ペアマルチSE[A11~] ペアマルチスーパー[A10~]	ペアマルチレイボーグ[A9~] セキュオペア高断熱タイプ[A10~] セキュオペア遮熱高断熱タイプ[A9~] パイロペア高断熱タイプ[A10~] パイロペア遮熱高断熱タイプ[A9~]
	一重構造のガラス入り建具で、 木又はプラスチックと金属との 複合材料製であるもの。 または一重構造のガラス入り建具で、 金属製熱遮断構造であるもの。 (複層ガラス用サッシ)	ガラス中央部の熱貫流率が 3.01以下であるもの。	スペーシア21[A9~] スペーシア クリアFit ペアマルチEA[A5~] ペアマルチEA寒冷地タイプ[A5~] ペアマルチSE[A5~] ペアマルチスーパー[A5~]	ペアマルチレイボーグ[A5~] ペアマルチ[A10~] セキュオペア高断熱タイプ[A5~] セキュオペア遮熱高断熱タイプ[A5~] パイロペア高断熱タイプ[A5~] パイロペア遮熱高断熱タイプ[A5~]
ш	ー重構造のガラス入り建具で、 木製又はプラスチック製であるもの。 (複層ガラス用サッシ)	ガラス中央部の熱貫流率が 3.36以下であるもの。	スペーシア21[A9~] スペーシア クリアFit ペアマルチEA[A4~] ペアマルチEA寒冷地タイプ[A4~] ペアマルチSE[A4~] ペアマルチスーパー[A4~]	ペアマルチレイボーグ[A4~] ペアマルチ[A6~] セキュオペア高断熱タイプ[A5~] セキュオペア遮熱高断熱タイプ[A5~] パイロペア高断熱タイプ[A4~] パイロペア遮熱高断熱タイプ[A4~]
	一重構造のガラス入り建具で 材質は問わない。 (複層ガラス用サッシ)	ガラス中央部の熱貫流率が 2.08以下であるもの。	スペーシア21[A9~] スペーシア ペアマルチEA[A11~] ペアマルチEA寒冷地タイプ[A11~] ペアマルチSE[A11~] ペアマルチスーパー[A10~]	ペアマルチレイボーグ[A9~] セキュオペア高断熱タイプ[A10~] セキュオペア遮熱高断熱タイプ[A9~] パイロペア高断熱タイプ[A10~] パイロペア遮熱高断熱タイプ[A9~]
	一重構造のガラス入り建具で 材質は問わない。(一枚ガラス用サッシ)	ガラス中央部の熱貫流率が 2.08以下であるもの。	スペーシア	
IV V	一重構造のガラス入り建具で 材質は問わない。 (複層ガラス用サッシ)	ガラス中央部の熱貫流率が 4.00以下であるもの。	スペーシア21[A9~] スペーシア クリアFit ペアマルチEA[A4~] ペアマルチEA寒冷地タイプ[A4~] ペアマルチSE[A4~] ペアマルチスーパー[A4~] ペアマルチレイボーグ[A4~]	ベアマルチ[A4~] セキュオベア[A5~] セキュオペア高断熱タイプ[A5~] セキュオペア遮熱高断熱タイプ[A5~] パイロペア[A4~] パイロペア高断熱タイプ[A4~] パイロペア遮熱高断熱タイプ[A4~]
	一重構造のガラス入り建具で 材質は問わない。(一枚ガラス用サッシ)		スペーシア クリアFit	
VI	ー重構造のガラス入り建具で 材質は問わない。(複層ガラス用サッシ)	ガラスの日射侵入率が	ペアマルチレイボーグ[A4~]	ペアマルチRS[A4~]
	ー重構造のガラス入り建具で 材質は問わない。(一枚ガラス用サッシ)	0.43以下のもの。	レフシャイン(一部色調は除く)	

%中空層の幅は空気層で算出しています。アルゴンガス層などの場合は中空層の幅が異なりますので別途お問合せください。

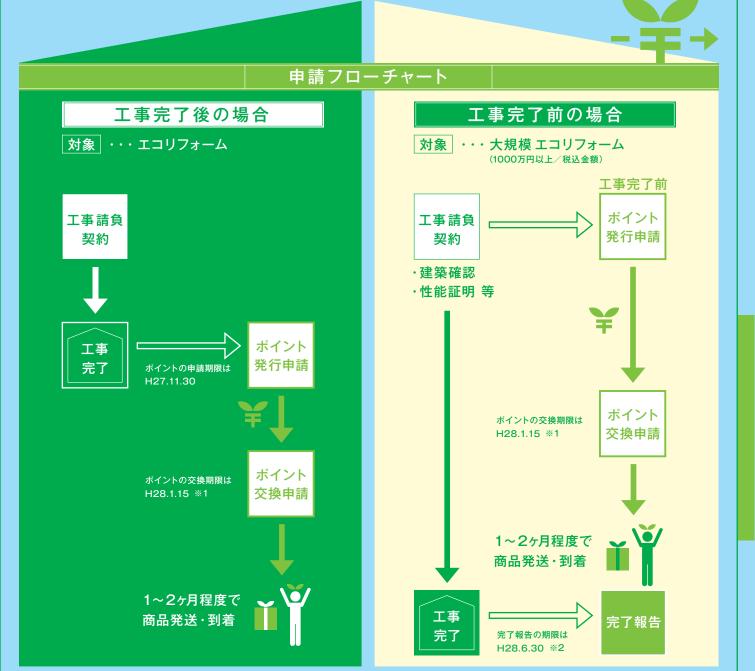
※二重窓の外窓ガラス交換も対象となります。詳しくはホームページをご覧ください。

▶省エネ住宅ポイント発行対象商品(ガラス交換)に関する相談窓口

日本板硝子 お客様ダイヤル 0120-498-023 (定休日土·日·祝) (受付時間 9:00~12:00 13:00~17:30) http://glass-wonderland.jp/

■ポイント発行の申請・・・・エコリフォーム

ポイント発行の申請は、原則として工事完了後に手続きします。ただし、工事完了前であっても 工事請負契約以降、必要な書類を添付して手続きすることで申請することができますが、工事完了後に 完了報告の提出が必要です。必要な書類は省エネ住宅ポイント事務局ホームページをご覧ください。



※1 ポイント交換申請は複数回に分けて申請できます。ただし即時交換を利用する場合はポイント発行申請と同時に申請する必要があります。即時交換を申請した場合、ポイント相当の代金支払いは工事完了後となります。工事完了前にポイント発行申請を行い、即時交換を利用する場合は完了報告を平成28年2月15日までに行なう必要があります。

※2 共同住宅等で耐震改修を実施する場合の完了報告期限はつぎの通りとなります。・階数が10以下の場合:平成29年3月31日・階数が11以上の場合:平成30年3月31日

▶省エネ住宅ポイント制度の参考サイト

省エネ住宅ポイント事務局ホームページ http://shoenejutaku-points.jp/

国土交通省ホームページ http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_fr4_000046.html

エコリフォームは、